

平成21年度オオタカ保護連絡会議の開催について

山梨県環境整備事業団ではこれまで、繁殖期のモニタリング調査の終了後、その結果を報告し、次年度の調査計画を検討する目的でオオタカ保護連絡会議を開催してきました。

このたび、平成21年オオタカモニタリング調査において、オオタカの営巣地がこれまで繁殖していた場所から移動していることが判明しました。

今年度は山梨県環境整備センターの供用開始を迎えることから、オオタカの繁殖に配慮した作業工程等を具体的に検討するため、急遽、保護連絡会議を開催することとなりました。

保護連絡会議は平成21年4月27日午後1時30分～午後3時に開催され、次の内容が検討されました。

【オオタカ保護連絡会議での検討結果】

- ・ オオタカの営巣地に影響が出ないように、繁殖の段階に応じて配慮した作業を行なうこと
- ・ オオタカの営巣に影響が出そうなエリアについては、工事関係者等の立ち入り制限を設けること。
- ・ オオタカの巣内の状況を把握するため、ビデオカメラを設置してモニタリングを行なうこと。
- ・ 搬入ルートについては、供用開始まではできるだけ使用しないこと。
- ・ 来年以降も、繁殖の時期にはオオタカに配慮した作業等を行なうこと。

山梨県環境整備センターオオタカ保護連絡会議名簿

【委員】

中村 司	山梨大学名誉教授 日本野鳥の会甲府支部名誉会長
青木 進	山梨県猛禽類研究会会長
宮崎 紘	明野の野鳥を観る会会長
柴山 裕子	明野の自然を観る会代表
由井 秀樹	北杜市生活環境部環境課長
神津 孝正	山梨県森林環境部みどり自然課長
橘田 恭	山梨県森林環境部環境整備課長
石合 一仁	(財)山梨県環境整備事業団専務理事

(事務局) (財)山梨県環境整備事業団